

道北ブロック大会 大会注意事項

1. 競技運営に関わる諸注意

(1) 開場時刻・競技開始時刻

- 大会1日目 9月26日(土) 開場 9:30 第1試合開始 10:30
- 大会2日目 9月27日(日) 開場 8:30 第1試合開始 9:30

(2) 選手・スタッフ・観戦者の入場

- ① 選手・スタッフ…コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、選手15名。
- ② 観戦者…フロアでのチーム観戦者は20名以内とします。チーム観戦者において、未就学児は1名に含めません。小学生以上は1名に含むものとします。観戦者が20名を超える場合は、2階ギャラリー席を利用して下さい。

(3) 試合

- ① ウォーミングアップについては剣道場を利用して下さい。各チームで譲り合って使用してください。
※ボールの使用はできません。
- ② 前試合のハーフタイムと試合開始前のコートを使ったアップは、前半攻撃する側(自チームベンチ前)を利用してアップして下さい。
- ③ プログラム記載の試合開始予定時刻を原則としますが、試合進行が遅れている場合は、前の試合が終了してから10分後を試合開始時刻とします。
- ④ 登録メンバー以外の部員については、自チームベンチ後ろ、または、横のスペースでの応援を可能とします。
- ⑤ コーチ(実際にゲームを指揮する方)は、試合開始5分前までに最初に出場する5人のプレイヤー及びキャプテンをスコアに記入し、サインして下さい。
- ⑥ タイムアウトは、直接スコアラーが目で見えてはっきりと確認できるように定められた合図を手で示し、請求を伝えて下さい。
- ⑦ 選手の交代は、交代要員自身がすぐにプレイできる用意をして、スコアラーにはっきりと伝わるように申し出をさせて下さい。
- ⑧ 相手チーム保護者へのあいさつは、試合の遅延行為にもつながるため、行わないでください。

(4) フロアでの飲料補給

- ① フロアでの水分補給は可能ですが、床を濡らさないようにして下さい。
- ② フロアを濡らしてしまった場合は、各チームで責任をもって処理して下さい。

(5) 応援

- ① 選手席(ベンチ)では、控え選手は座って応援して下さい。
- ② 2階ギャラリー席での立っての応援は、他の観戦者の迷惑になりますので控えてください。
- ③ チーム旗を掲げる場合には、他の観客の視界を妨げず、出入り口や本部席等にかからぬように配慮して下さい。
- ④ フラッシュによる写真撮影は、選手のプレイの妨げになることがありますので、ご遠慮下さい。

(6) 表彰

- ① 閉会式は行いませんが、全試合終了後表彰式を行います。

2. 会場使用に関わる注意事項

(1) 館内利用全般

- ① 当麻スポーツセンターは全館土足禁止です。会場入り口で上靴に履き替えて下さい。
- ② 会場内のコンセントは一切使用禁止です。ビデオやスマートフォンの充電などをご遠慮下さい。
- ③ フロア内での飲食は禁止です。ただし、競技者の試合等における水分補給については許可します。
- ④ 飲食については、全て1階のロビーで行ってください。それ以外では禁止です。

(2) ゴミ・弁当がらの処理

- ① ゴミは全て持ち帰りです。使用した座席にゴミが落ちていないことを確認してから退館して下さい。
- ② 弁当がらは、注文した業者が引き取りに来るなどの手配を必ず各チームの責任において行い、会場に残しておくことのないようにして下さい。

(3) 観客席、応援席

- ① 2階ギャラリー席での飲食は禁止です。
- ② 選手控え場所について、割り当てをするので、指示された場所を使用して下さい。
- ③ 登録外の選手による応援場所は、自チームベンチ後ろ、または横でも可能とします。
- ④ 2階ギャラリー席でのチーム応援席の設置はありません。

(4) 更衣室

- ① 選手の着替えは、指定されている更衣場所で行って下さい。
- ② 一般の方も利用します。譲り合って利用して下さい。

(5) その他

- ① 貴重品については、各チームで管理を徹底して下さい。貴重品が紛失しても主催者では責任を負わないことをご了承下さい。
- ② 試合の映像や画像の SNS や動画サイト等への掲載は、肖像権の侵害といったトラブルにつながる恐れがありますので、おやめ下さい。
- ③ 各チームで使用した氷については、会場トイレ等には捨てないようにご協力ください。

3. 感染症拡大防止に関わる注意事項

- ① 参加者は「北海道中学校体育大会におけるインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等に関わる大会参加等についての基本的な考え方について」を遵守し、大会に参加して下さい。
- ② 今後、インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等の感染拡大によって、国や北海道などから大会開催についての指導・助言があった場合や開催自治体などが当該地域において大会を開催することが難しいと判断した場合は、主催団体において大会の開催について改めて協議します。